



Southern Cross

くるす たびわん

vol.22

KINAN HOSPITAL
OFFICIAL INFORMATION PAPER
May 1st.2012

不整脈に対する新たな治療戦略 カテーテルアブレーションについて



奥本 泰士
循環器科医長

従来、頻拍性不整脈は薬剤治療が主体でしたが、インターベンションとしてのカテーテルアブレーション(以下CA)の進歩発展に伴い、頻拍性不整脈の多くがCAで根治されるようになりました。当院においても今年より開始いたしましたのでご紹介したいと思います。

CAは、頻脈性不整脈の原因となる心筋組織をカテーテルで焼灼する手術です。まず大腿ソケイ部・首などの血管を穿刺して数本のカテーテルを挿入し、心臓の要所に配置します(写真)。つぎに、頻脈発作をわざと誘発して頻脈の種類・原因を特定します。最後に焼灼用カテーテルを標的に押し当て、高周波電流を流して先端が接している心筋組織の温度を60度程度に上昇させ、目的の心筋組織を凝固壊死に陥らせ不整脈の回路を遮断、切断するものです。手術の成功率、危険性、所要時間は不整脈の種類によって異なりますが、傷も数mmと小さく、数日の入院で済みます。成功すれば、薬を飲む必要もなくなり、症状に悩む必要もなくなります。

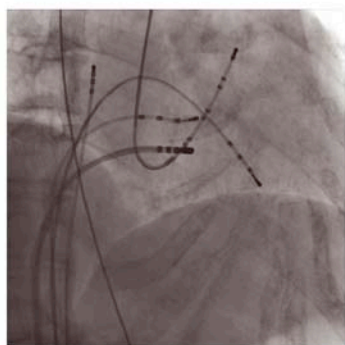
今回、当院にて治療させていただいた患者様方は、AVNRT(房室結節リエントリー頻拍)という上室頻拍の1つでした。正常な刺激伝導系である房室結節が、First Pathway(FP)とSlow Pathway(SP)の2種類の伝導路に分かれている人がいます。FPは洞房結節から房室結節へ向かう伝導路で、伝導速度が速く、不応期が長いという性質を持っています。SPも洞房結節から房室結節へ向いますが、その際、CS(冠静脈洞)を迂回して三尖弁輪上を走行して房室結節に到達します。そして、伝導速度が遅く、不応期が短いという性質を持っています(図1)。

Slow Pathwayを通った刺激が房室結節に到達した後、First Pathwayが不応期より脱していた場合には逆行し、再びSlow Pathwayを通り房室結節に向かいます。こうして、刺激が房室結節周辺をグルグル回ってしまい、頻脈発作を起こすようになります(図2)。

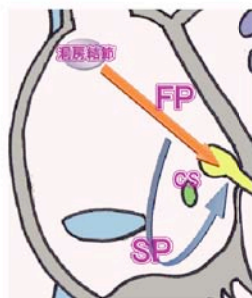
アブレーションにより房室結節の片側を焼灼し、房室結節を1つにすることで、不整脈は起こらなくなります(図3)。

このAVNRTに対する成功率は95%前後です。

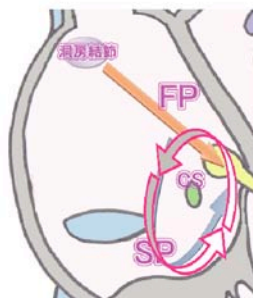
頻拍発作で悩まれている方がおられれば、一度当科に御相談ください。



(写真)



(図1)



(図2)



(図3)

当院が紀南の救急医療シミュレーション教育センターとなりました。

病院は患者様の病状を改善させる為の施設ですが、残念ながら病院内で心停止・呼吸停止を起こされる患者様が少なからずいらっしゃいます。このような院内で急変される患者様に適切に対応し、院内で心肺停止し亡くられる患者様を減らすことが、医療安全の課題の1つです。



現在の日本で普及している院内急変対応システムは、心肺停止時にスタッフが集まるコードブルーです。しかし、コードブルーは心肺停止となった段階での対応なので手遅れになることも多く、また予後も良いとはいえません。心肺停止となる患者様は、その8時間前にはバイタルや意識レベルで何らかの異常を示しています。そうだとすれば、その段階で適切な処置を施せば心肺停止を未然に防げるし、予後も良好となると考えられます。既に欧米では、バイタルサインに異常が見られた段階で早期対応するRapidResponseSystem(以下「RRS」という)が普及し、院内心肺停止が減少し、予後も良好であるとの報告がなされています。日本においても、コードブルーに加えRRSを導入すれば、より一層医療安全が向上すると考えます。

このRRSが機能するには、急変対応できるスタッフを養成する必要があります。それには多くの症例を経験する必要がありますが、実際の患者様で練習することは出来ないため、シミュレーション人形を使ってトレーニングをすることになります。この訓練を実施するには、適切な指導者と、血圧や心音、呼吸音などのバイタルサインが変化する人形が必要です。

この度、社会保険紀南病院は、和歌山県の地域医療再生事業計画の一環として、和歌山県下、特に紀南地域の医療安全の向上のため、RRSの導入を提案する救急医療シミュレーション教育センターとなりました。県から購入費の一部補助を受け、高機能シミュレーション人形「シムマン3G」を購入しました。指導には、以前よりRRSの啓蒙活動を行っている当院麻酔科部長中川雅史があたります。これから院内の環境を整備し、今秋に地域の医療機関にRRS講習会を開催致します。これを機に、当院でもRRSを導入することを決定し、RRS構築に向け取り組んでいるところです。

病院の医療安全を向上し、地域の皆様に今まで以上に安心して受診及び入院していただくため、RRSの普及に努めていきますので、よろしくお祈りします。

学校だより

卒業式

平成24年3月2日、雨上がりの温かい日に35回生31名が卒業しました。

就職状況は以下のとおりになっています。

新しい職場での活躍を期待しています。

県内25名 県外5名 助産学科への進学1名です。



入学式

平成24年4月10日13時30分から第38回生29名(男子8名女子21名)の入学式が行われました。入学生代表の西口芳恵さんが「豊かな人間性を養いながら、思いやりのある温かい心のこもった看護師を目指し、日々努力します」と誓いの言葉を述べました。

地域医療連携だより



本多医院
本多 康之

自分では開業医となったばかりと思っていたのですが、今数えてみると開業医になってもう7年になるようです。そういわれれば、勤務医時代のことはもちろん、開業当初の記憶もあいまいになってきています。

開業当初のことを思い出してみますと、とまどうことも多かったです。勤務医のときにクリニックの外来をしていた時期もあるのですが、開業医の仕事とはずいぶんと異なりました。



勤務医のときは若手の医師だったこともあり、診療といえますか、医師にしかできないことが仕事の大部分でした。しかし、開業医になるとそうはいきません。

診療以外の雑多な対応をたくさんしないといけないことにとまどいました。「患者さんが靴を履き間違えて帰ってしまった」「トイレの洗剤を盗んでいく患者さんがいる」「採血の際に患者さんの服を血液で汚してしまった」「パソコンの調子が悪い」「カーテンが古くなってきた」といったことが次々と生じ、どう対応するか決定しないといけませんでした。

病院ではもっと多くのトラブルが生じていたはずで、管理職の先生やコメディカルの方が診療しやすい環境を作ってくださっていたんだと、あらためて理解できました。

診療に関しては、内科の診療さえ未熟な私のところに、他科の患者さんも来られるのでとまどいました。今思うと多くを期待されていたわけではありません。例えば腰痛なので湿布が欲しいといった類です。しかし開業当初は腰痛の鑑別診断、治療をしないといけないのかと考えてしまいがちで、整形外科の先生に紹介するといったことが多々ありました。今もその傾向はあり、近隣の病院、クリニックにはずいぶんとお世話になっています。

京都の病院に勤務していたある日、いきなりみなべ町の開業医になったので、地域の医療情勢が分からないことにも困りました。紀南病院の地域連携室には、疾患によってどこの医療機関に紹介したらいいかといったことも教えていただき助けていただきました。

現在は県内の開業医が情報交換するメーリングリストに参加しています。医療機関の情報などは主にこのメーリングリストにて教えていただいています。

いろいろありましたが、ここまでなんとか開業医を続けてこれました。今後も周囲に助けていただきながらの診療になりますが、よろしくお願ひ申し上げます。



病院のまど

第36回市民健康講座について

食中毒というと、ニュースでよく飲食店や旅館で発生したことを耳にしますが、意外にも家庭での発生率が高く、全体の第2位となっています。ただ、家庭で発生した場合、風邪や寝冷えと勘違いされ、食中毒と気付かないまま重症化したり死亡する例もあります。

家族のために家庭で注意する予防ポイントを学びましょう。

日時 平成24年5月27日(日)

時間 午後2:00~3:00

演題 夏に向けての感染対策
～家庭でできる食中毒予防～

演者 中本 千秋(社会保険紀南病院
感染防止対策室看護師長)

会場 紀南病院 3階講堂

第35回市民健康講座について

(平成24年3月25日開催)

第35回市民健康講座は宮崎知外科部長による「腹腔鏡手術のお話」であった。受講者は35名とやや少なかったがパワーポイントの写真による講義で術式がよくわかったと好評であった。次回は5月27日(日)に「夏に向けての感染対策」を中本千秋看護師長が講演する。多勢の参加をお待ちしています。

編集後記

小春日和の桜咲く季節となりました。新採用の方々、おめでとうございます。

新しく入職された方を見ると初々しさを覚えます。

さて今年の干支は辰です。辰＝龍であり飛躍の象徴です。中国の古事に臥龍などがあります。臥龍とは「寝ている龍、まだ雲雨を得ないため天に昇れない龍を指しており転じて、機会を得ないで民間に潜んでいる英雄」を意味します。この事により雲雨を得ないと天に昇れないという事になります。

新採用の方々や在職者の方々も雲雨となる方を得て、飛躍の年になればと思います。

黄眼鏡 記

daikoku 株式会社 大黒

本社：〒640-8525 和歌山県和歌山市手平 3-8-43

和歌山事業所	: 〒641-0012 和歌山市紀三井寺855-71
紀三井寺事業所	: 〒641-0014 和歌山市毛見 1111-1
大阪支店	: 〒550-0002 大阪市西区江戸堀 3-5-27
南大阪支店	: 〒594-0031 和泉市伏屋町2-16-11
紀南支店	: 〒646-0011 田辺市新庄町3778-2
神戸支店	: 〒650-0023 神戸市中央区栄町通5-2-6
奈良支店	: 〒630-8115 奈良市大宮町 4-295-10 奈良朝日生命川口ビル 1F
関西空港営業所	: 〒590-0523 泉南市信達岡中919-1
新宮営業所	: 〒647-0052 新宮市橋本 2-5-61
東京麹町オフィス	: 〒102-0083 東京都千代田区麹町3-5-2 BUREX 麹町 301号
京都丸太町オフィス	: 〒606-8395 京都市左京区丸太町通川端東入 東丸太町32-3 上田ビル 3F

DAIKOKU MEDICAL SUPPLY

保健・医療・福祉の分野で、
「生命を守る人の環境づくり」を通じて
地域の発展に貢献することが
私達の使命です。

SEIKO MEDICAL
医療の先へ。セイコーメディカル株式会社

■本 社	〒640-8267 和歌山県和歌山市手平3-8-43 TEL. 073-435-2533 FAX. 073-435-2223	■田辺営業所	〒648-0011 田辺市新庄町2744番地 TEL. 0739-25-4535 FAX. 0739-25-4578
■大阪支店	〒595-0012 泉南市北野中町2丁目5番28号 TEL. 0725-31-3610 FAX. 0725-31-3619	■新宮営業所	〒647-0072 新宮市橋本2-5-61 TEL. 0735-31-9130 FAX. 0735-31-9133
■大阪営業所	〒641-0012 和歌山県和歌山市紀三井寺768番地の13 TEL. 073-448-3787 FAX. 073-448-3781	■奈良営業所	〒832-0082 天理市荒崎町56番地の4 TEL. 0743-64-3807 FAX. 0743-64-4810